



オオハナアブ
Phytomia zonata



・調査日：2025年4月23日 9:30~11:45

・天気：曇り ・気温：23℃

4月になり、新メンバーを迎えての活動が始まりました。1回目の調査は行きなれた中央公園へ。お天気にも恵まれ、自然の恵みも味わえた幸せなスタートになりました。

隊員のいきもの調査日誌

隊員：嘉手苅彩

私はモンシロチョウを紹介します。モンシロチョウは日本本土に分布していますが、沖縄では1956年頃に入って来た外来種です。モンシロチョウは翅のつけ根が黄色くなっている、後翅は白く見えても、とてもうすい黄色です。翅裏の黒い模様は、体のほうに向かって少しずつすくなっています。モンシロチョウは、沖縄では3月から5月ごろによく見るチョウです。みなさんもぜひ観察してみてください。

モンシロチョウ
Pieris rapae
シロチョウ科



いきもの調査隊 ってなーに？

研究者と一緒に、沖縄こどもの国に生息する様々な野生動物・植物を調査し、標本や図鑑を作成します。作成した標本や図鑑はこどもの国にて展示し、いろんな人に沖縄の身近な自然について知ってもらおうボランティア活動です。



さとう先生、
植物 ありんくりん

佐藤 寛之 理学博士
さとう先生が教える、
植物のあれこれ



ナワシロイチゴ

あしもと
足元のおいしい実

今回の調査の最中、足元で小さな果実が目にとまりました。

これはナワシロイチゴというれっきとしたイチゴの仲間です。ちょうど果実が熟す時期だったようです。運よく甘酸っぱい果実をおいしく味見することが出来ました。皆さんも草地などで見かけたら試してほしいものです。



とね先生、今月のイチむし

刀禰 浩一 沖縄市立郷土博物館学芸員
とね先生がイチオシの虫を紹介するコーナー



オオハナアブ
Phytomia zonata
ハナアブ科

もこもこでかわいい
オオハナアブ

調査中に隊員が「ハチだ！」と声をあげました。見てみると、花に来ていたのはオオハナアブ。ハチではなくハエの仲間、刺す針は持っていません。ハナアブは黄色と黒の鮮やかな縞模様をしている種が多く、同じく花に集まるハナバチの仲間に見えるのでした。オオハナアブは全身に生えた毛と丸っこいフォルムがなんだかかわいらしいです。幼虫は汚水の中で有機物を食べて育ちます。